



発行／草加市国際交流協会 事務局／草加市役所内 発行日／2017（平成29）年4月18日

ホームページ <http://www.maroon.dti.ne.jp/sia123/>

平成28年度活動報告

平成28年度の活動内容を下記の通りご報告申し上げます。平成28年度は、獨協大学との共催による国際村一番地 第13回国際交流フェスティバルの開催、国際村一番地部会の草加宿場まつりや草加ふささら祭りへの出店参加、市内交流部会の国際交流パーティ、海外都市交流部会の韓国仁荷大学校との交流会など、定着した事業を実施することができました。平成29年度も草加市の多文化共生推進キーステーションとしての活動を一層発展させることができるよう努力してまいりたいと考えております。また、国際姉妹都市カーソン市との交流につきましても、第15回草加市青少年海外派遣団を草加市との共催により実施すべく準備を始めております。さらに、来年2月にはカーソン市が市制施行50周年を迎えますので、草加市国際交流協会としても市民使節団を派遣して共に祝いしたいと思いますと考えております。会員はじめ市民の皆さまのご協力をお願いします

平成28年（2016年）6月12日（日）

（国際村一番地部会）

第13回国際交流フェスティバル

草加国際村一番地

今年は6月18日（日）開催予定



本場の味、世界14カ国の料理を楽しみました



世界の音楽とダンス 草加高校書道部による書道のパフォーマンス

13回目を迎えた、草加国際村一番地 国際交流フェスティバルですが、今回も獨協大学との共催で天候にも恵まれ、6,000人も参加で大盛況のうちに開催することができました。

世界の音楽とダンスでは、新企画として草加高校書道部の皆さんによる書道パフォーマンスが加わり、世界各国の音楽やダンスと合わせ、新しいスタイルの日本文化紹介ができ、国際色を一層ふくらませることができました。

世界の食べ物には、トルコ・パラグアイ・メキシコ・タイ王国・ペルー・イラン・パキスタン・大韓民国・ガーナ・ブラジル・中国・コンゴ民主共和国・ベトナム・ブラジルの14カ国それぞれの本場の味を堪能できました。

ワールドバザールには、ペルー・フィリピン・インドネシア・バングラデシュ・トルコ・スリランカ・ロシア・チュニジア・コンゴ民主共和国・ケニアの10カ国が出店し民芸品やお菓子を販売しました。

さらに、世界の衣装と文化体験、ワールドランゲージ、市内国際交流・協力団体の紹介コーナーなども、多くの市民の参加で終日賑わいました。

また、獨協大学の学生の皆さんによる Space Dokkyo Univ. のコーナーでは、獨協国際親善倶楽部 (DIAC)、DIYEO (Dokkyo

International Youth Exchange Organization)、FCBS (Future of Children in Bodhgaya Society)、ジャグリングサークル・カクタス、米山ゼミ、高橋ゼミの皆さんが参加、若い視点から文化の多様性について考える問題提起がありました。

同時開催となった、獨協大学のオープンキャンパスに参加した皆さんも、国際交流フェスティバルの様々な企画に、獨協大学の新しい魅力を感じていただくことができたのではないかと思います。

次回、第14回国際交流フェスティバルは、平成29(2017)年6月18日(日)の開催予定で、準備をすすめています。



ワールドランゲージ

世界のことで楽しくおしゃべり

## 第14回 草加宿場まつり テーマは「躍動」

10月2日(日)草加宿場まつりのはいから横丁ぐるめ市にパラグアイ・ペルー・ロシア・ブラジルの4店が参加しました。天候にも恵まれ、大勢の人がハイカラ横丁を訪れ、いろいろな食べ物を見て、食べて、お祭りを楽しんでいました。

第15回草加宿場まつりは、平成29(2017)年10月1日(日)開催予定です。



平成28年11月3日(木・祝)

## 第8回 草加ふささらまつり



たくさんの方で賑わうワールドバザール会場

11月3日(木・祝)草加ふささら祭りでは、草加市文化会館駐車場がワールドバザールと名付けられ、世界の食べ物や小物類を販売し、ステージでは世界の歌やダンスの演奏が行われました。天気が心配されましたが、当日は晴れて大勢の人の参加がありました。市民と出店者との交流を図るためスタンプラリーを今年も行いましたが、大変好評で予定より早く終わってしまい、できなかったと残念がる子どももいました。



行列のおいしさ 世界のグルメ(ブラジル)



インドネシアの踊り



スタンプラリーに並ぶ子どもたち



平成29年1月15日(日)

# 「国際交流パーティー」

## ～世界の仲間と友達になろう～ (Communication & Friendship)

市内交流部会

市内交流部会では、市内交流団体や外国籍市民との交流を楽しんでもらおうと「国際交流パーティー」を2017年1月15日(日)午後2時～4時30分まで、高砂コミュニティセンターで開催しました。蓮沼協会会長の挨拶と獨協大学国際親善倶楽部代表・安藤さんの乾杯でパーティーが始まり、当日の参加者は一般市民・外国籍市民・日本語教室の皆さん・各種団体の皆さん等、外国籍市民33名を含む122名の参加者があ



会場いっぱいの参加者で賑やかに交流



草加日本語の会の自己紹介

りました。パラグアイのアルパ演奏・獨協大学生のアカペラ・国際親善倶楽部のなぞなぞゲーム等でパーティーも盛り上がり、各人それぞれ交流・親睦を深めました。またロシア・タイ・韓国・パラグアイ・コンゴ等のお菓子・ケーキもあり、各国それぞれの味も堪能しました。

## 第6回

平成29年2月18日(土)

## 韓国仁荷大学校現場実習生との交流会 (海外都市交流部会)

獨協大学協力を提携校韓国仁荷大学生が現場実習のため2月17日(金)から21日(火)まで来草(学生6名引率者3名)。恒例の市民との交流会を2月18日(土)草加市文化会館で行いました。その後、日韓友好協会と公募による市民の協力を得て一泊ホームステイを実施しました。



草加市国際交流協会蓮沼会長の歓迎あいさつ

今年は大学側の希望と、日常の日本家庭生活の体験時間を多くとりたいとの昨年の学生からの意見を取り入れ、より多くの時間をホストファミリーと過ごせるよう配慮しました。

交流会の昼食は日本独特の弁当(トンカツ)とし、今までの日本文化体験(着物着付け・茶道・食文化等)



フルーツの伴奏で“ありがとう”を歌う

を省き、昨年好評の「草加市の歴史・文化・産業について」の講義を韓国語と日本語で市職員の九重氏に依頼して実施、質問にも両国語で答えてよりよい交流がもてました。

最後は、会員の榎本美智子氏によるフルート演奏と、仁荷大学生の日本語による、いきものがかりの「ありがとう」の歌をフルート伴奏で楽しみ幕をとじました。

さらに、2月20日(月)には、松原団地のハーモネスプラザで商取引体験を行いました。(右の写真)



## 海外ホームステイをしてみませんか

# 青少年海外派遣団員募集中

**訪問都市** アメリカ合衆国カリフォルニア州カーソン市  
**派遣期間** 平成29年7月22日(土)から8月6日(日)  
**募集人数** 6名  
**応募資格** 草加市に在住する15歳以上19歳以下(4月1日現在)の義務教育を終了した者 ※募集要項あり

**選考会** 平成29年5月14日(日)  
 市役所にて課題作文・面接の選考会あり

**募集期間** 平成29年4月5日(水)から5月9日(火)まで(必着)

**個人負担** 約10万から15万円(渡航代等により変動あり)

**主催** 草加市国際交流協会、草加市

※応募資格や応募方法に関する詳細は、必ず募集要項(草加市国際交流協会事務局;草加市役所文化観光課窓口、ホームページ等で配布中)をご確認ください。



募集要項・申込書  
 はこちら



## 平成29年度草加市国際交流協会総会のお知らせ

次のおい平成29年度総会を開催いたしますので是非ご出席ください。

日時:平成29年5月29日(月) 午後6時30分から 場所:草加市文化会館レセプションルーム

### あなたも会員になって国際交流・協力活動をしませんか(入会申込みは随時受付中です)

- 姉妹都市・友好都市との交流
- 外国籍市民との交流
- 国際交流イベントの企画・運営
- 外国語・パソコンなどの特技を活かす協力

年会費 **個人** 2,000円 (高校生以下1,000円) **団体** (1口) 5,000円 ・ **法人** (1口) 10,000円

申込先 草加市国際交流協会事務局 (草加市役所文化観光課内)

〒340-8550 草加市高砂1-1-1 電話 048-922-2968 FAX 048-922-3406

Eメール sia021@dream.jp ホームページ <http://www.maroon.dti.ne.jp/sia123/>